

中国残留邦人等への 理解を深める集い in 茨城

あなたの隣にいる『帰国者』のこと知っていますか？

現在の中国東北部(旧満州)には終戦まで多くの日本人が移民として住んでいました。また茨城県には内原青少年義勇軍訓練所が置かれ、全国の青少年たちがここでの訓練を経て義勇軍として「満州」へと渡っています。その中で戦後すぐに帰ってこられなかった人達は日中国交正常化(1972年)後、中高年となってようやく「中国帰国者」として祖国の土を踏むことができたのです。今、県内にも帰国者家族の方々が暮らしています。かれらの祖国での生活は、戦争の傷跡や言葉の壁、文化の違いに苦しむ日々でもありました。戦後78年を経て、帰国者は三世四世の時代を迎えています。負の歴史を繰り返さないためにも、かれらの物語に耳を傾けてみませんか？

中国東北部のコーリャン畑



写真撮影：浜口タカシ
(公財)中国残留孤児援護基金提供



満洲開拓移民の一家(1943年、柏崎日報提供)

第1部 中国残留邦人等の歴史的背景

映像 『満蒙開拓の真実』
(満蒙開拓平和記念館制作)

講演 茨城県と満洲移民

筑波大学名誉教授
伊藤純郎 氏



DVD『満蒙開拓の真実』より



義勇軍の渡満出発準備
(水戸市内原郷土史義勇軍資料館提供)



笠間満洲分村懐古の碑(茨城県笠間市)

第2部 中国残留邦人等の体験と労苦を伝える 「戦後世代の語り部」講話

【講話1】

戦争はどのように人の人生を
変えるのか

—中国残留邦人山崎幹子の経験から—
山崎 哲

【講話2】

中国残留孤児を語る 今村幸一



講話風景

※「戦後世代の語り部」とは、中国残留邦人等の体験を直接聞き取り、その労苦や帰国者の現在を後世に伝えるために3年間の研修を受けて「語り部」活動を行う戦争未体験世代の伝承者です。

2023年

11/11(土)

13:00~16:00(12:30開場)

入場無料

定員100名
申込裏面

会場：ザ・ヒロサワ・シティ会館 分館2階 集会室10号 水戸市千波町東久保697番地

主催：首都圏中国帰国者支援・交流センター

後援：茨城県 水戸市 茨城県日中友好協会 茨城県国際交流協会 水戸市国際交流協会 茨城新聞社

参加希望の方は事前にお申し込みください。申込方法は裏面に！